

アフガン・緑の大地計画の 現場から 復活しつつある農の営み

ペシャワール会農業指導員
高橋修さん
講演会へのお誘い



茶を高温から守る遮光ソルゴーの畦づくり
難しい作業は、まず説明して実演し、実行させて寝める、を繰り返して覚えて貰う
一番右が高橋、2人目のしゃがんでいるのが伊藤君
(05年3月撮影)



写真提供とキャプション執筆は高橋さん

伸びすぎた枝と葉で作ったお茶を屋上で乾燥
番茶であるが初めての製茶に感慨
左が伊藤君、右が高橋
後方の山はヒンズークシュ山脈
(05年2月撮影)

4月12日(日)

13:30~16:30
入場無料

会場:かぜのね

京都市左京区下柳町7-2
京阪・叡電 出町柳駅より 徒歩1分

連絡先 ピースウォーク京都
090-6325-8054
peace@pwkyoto.com



出町柳駅(京阪・叡電)より徒歩1分

伊藤和也さんの写真展にあわせて、高橋修さんの講演会を行ないます。

高橋さんは、京都市山科に在住、2002年3月からたびたび現地を訪れ、現地に駐在している若い仲間と共に、「緑の大地計画」の一環である「農業計画」を担ってきました。伊藤さんにも数々の農の知恵を伝えてきました。

また日本にいるときも、2週間毎に現地の報告を受けて、メールでアドバイスを続けてきました。

農の営みは今、伊藤さんを含む日本人ワーカーや、現地の人々の努力によって、見事に復活しつつあります。

今回は高橋さんに、現地での活動の様子や、和也さんとの触れ合いなどを話していただき、伊藤さんの遺志に思いを馳せていきたいと思ひます。

一人でも多くのおみなさんのご参加をお待ちしています。

